

「生命誌を考えるシネマの時間」を開催します



小さな生きものを見つめ、身近な自然の中から新たな研究の「問い」を見出す研究を行い、その研究を魅力的に表現して、皆さんと一緒に「生きているってどういうこと？」を考えます。

大阪・高槻市を拠点に活動するJT生命誌研究館の研究と表現をスクリーンにお届けします。関連展示とあわせてお楽しみください。



生命誌研究館の屋上にチョウが蜜を吸う花と幼虫が食べる植物を揃え、チョウの訪れを待つ「食草園」があります。

小さな庭で草花が育ちさまざまな虫が暮らす様子と、ここから昆虫と植物の関りを研究する人々の日常を綴る記録映画です。(66分)



生命誌研究者・中村桂子による新解釈と、人形劇師・沢則行の演出により、幻想的な音楽劇を映像化しました。(49分)

※2014年8月公演（高槻現代劇場）の記録映像です。

1/2 (日) 13:00-13:40

サイエンスカフェ1
「表現を通して
生きものを考える生命誌」

JT生命誌研究館の村田英克氏（表現を通して生きものを考えるセクター・チーフ）が館の活動や上映映画の制作エピソードなどをお話します。

1/7 (金) 13:30-14:10

サイエンスカフェ2
「語り合う・
それぞれの生命誌」

映画に出てくる食草園や展示、紙工作などについて、それぞれの担当スタッフがJT生命誌研究館からオンラインでお話します。

1/8 (土) 14:00-14:40

ライブ&トーク
「樹の実と生命誌」

映画の音楽を書き下ろした曲と朗読で展開するライブと合わせて生命誌のトークをお楽しみください。

ギタリスト：末森 樹
歌：山福 朱実
トーク：村田 英克

事前
申込制

【開催期間】2022年1月2日（日）～1月9日（日） 【場所】6階サイエンスホール
【料金】無料 ※時間等の詳細は、福岡市科学館HPをご覧ください。



上映作品

食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙

生命誌版セロ弾きのゴーシュ

49分

67分

生命誌を 考える シネマの 時間

小さな生きものを見つめ、身近な自然の中から新たな「問い」を見出す研究を行い、その研究を魅力的に表現して皆さんと一緒に、「生きているってどういうこと？」かを考えます。大阪・高槻市を拠点に活動するJT生命誌研究館の研究と表現をスクリーンにお届けします。

関連展示とあわせてお楽しみください。

2022. 1. 2 日 — 9 日

時間 / 9:30-18:00 入場料 / 無料

場所 / 6Fサイエンスホール(上映会)、6Fホワイエ(展示)

主催: 福岡市科学館 展示・映像提供: JT生命誌研究館

展示

いのち愛づる館の物語り
食草園特設WEBサイト



生命誌を考えるシネマの時間



シネマの時間 1



～新作ドキュメンタリー映画～
**食草園が誘う
昆虫と植物のかけひきの妙**

生命誌研究館の屋上にチョウが蜜を吸う花と幼虫が食べる植物を揃え、チョウの訪れを待つ「食草園」があります。小さな庭で草花が育ちさまざまな虫たちが暮らす様子と、こちらから昆虫と植物の関わりを研究する人々の日常を綴る記録映画です。

シネマの時間 2



自然の中で、猫、かっこう、野ねずみなどの生きものたちから、「いのちの音」を学ぶ主人公ゴージュの物語。生命誌研究者・中村桂子による新解釈と、人形劇師・沢則行の演出により、幻想的な音楽劇を映像化しました。

上映・イベントスケジュール

入退場自由

1/2 日	
時間	上映作品
11:00-12:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
13:00-13:40	Event / サイエンスカフェ1 「表現を通して生きものを考える生命誌」
14:00-14:50	生命誌版 セロ弾きのゴージュ
15:05-16:15	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
16:30-17:20	生命誌版 セロ弾きのゴージュ

1/3 月-6 木・9 日	
時間	上映作品
11:00-12:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
12:25-13:15	生命誌版 セロ弾きのゴージュ
13:30-14:40	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
14:55-15:45	生命誌版 セロ弾きのゴージュ
16:00-17:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙

1/7 金	
時間	上映作品
11:00-12:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
13:30-14:10	Event / サイエンスカフェ2 オンライン 「語り合う・それぞれの生命誌」
15:00-15:50	生命誌版 セロ弾きのゴージュ
16:05-17:15	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙

1/8 土	
時間	上映作品
11:00-12:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
12:25-13:15	生命誌版 セロ弾きのゴージュ
14:00-14:40	Event / いのちのつながり ライブ&トーク 「樹の実と生命誌」 事前申込制
15:00-16:10	食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙
16:35-17:25	生命誌版 セロ弾きのゴージュ

上映会 参加プレゼント

先着200名/日

紙工作キット
「とびだすそっくり生きもの」
3種

生きものが他の生きものや環境に
体を似せる「擬態」の名人!
ハナカマキリ・コノハマシ
ピーオーキッドの紙工作キットを
いずれか1つプレゼントいたします。
お一人さま1つまで



展示 6Fホワイエ(サイエンスホール前)

展示を通して、生きものを見つめ「生きるとはどういうことか」について考えます。上映作品の舞台となる「食草園」について、スタッフが紹介する映像展示もあります。

生命誌出張展示「いのち愛つる館の物語り」

平安時代の「蟲愛つる姫」の物語にのせて生命誌研究を紹介します。

体験! 食草園特設WEBサイト

食草園を訪れるさまざまなチョウと食草の関係を調べよう!



関連アクティビティ

おはなし会

1/2 日 11:00-11:15
場所:4階サイエンスナビ内

昆虫と植物の助け合い
やかけひきの世界をのぞ
いてみましょう。

はじめてのフィールドワーク・プラス 「オリジナル探検ノートをつくらう!」

1/6 土 13:30-15:00
場所:4階サイエンス&
クリエイティブ工房

昆虫とかけひきする木を
探してじっくり観察して、
ワークシートにまとめよう。

おりがみの時間

1/7 金・8 土
14:00-16:00
場所:6Fホワイエ

小さな生きものたちと植
物たちの世界をオリガミ
で創作しよう。

Event

1/2 日 13:00-13:40 6Fサイエンスホール

サイエンスカフェ1

「表現を通して生きものを考える生命誌」

●村田英克 JT生命誌研究館 表現を通して生きものを考えるセクター・チーフ

生きもの研究を表現する生命誌研究館の活動について、具体的に、映画に出てくる食草園や展示、紙工作、映画などのエピソードを通してその概要をお話します。



photo by Onishi Naruaki

1/7 金 13:30-14:10 6Fサイエンスホール

サイエンスカフェ2 オンライン

「語り合う・それぞれの生命誌」

●村田英克、
中井彩香・星野敬子・齊藤わか・
平川美夏

生きもの研究を表現する生命誌研究館の活動について、映画に出てくる食草園や展示、紙工作、映画におけるそれぞれの担当スタッフが、いろいろなエピソードをお話します。



1/8 土 14:00-14:40 6Fサイエンスホール

いのちのつながり ライブ&トーク 事前申込制

「樹の実と生命誌」

●末森樹(ギター)×山福朱実(歌)×村田英克(生命誌トーク)

身近な自然の中で「いのち」を見つめ続ける「樹の実工房」と生命誌研究館のコラボレーションです。映画「食草園が誘う昆虫と植物のかけひきの妙」の音楽を書き下ろしてくれたギタリストの末森樹さんと絵本作家の山福朱実さんの歌や朗読で展開する「樹の実工房」のライブと、生命誌のトークが融合する舞台をお楽しみください。

末森樹(すえもり・たつ)

1984年 東京生まれ。ギタリスト。上智大学外国語学部卒。在学時代から演奏活動を始める。ソロ演奏、作曲も行う。ドキュメンタリー映画「犬と猫と人間と2」「犬と猫と人間と3」「風は生きよといふ」「道草」の音楽担当。ソロアルバムは「風は生きよといふ」「葡萄」。コンピレーションアルバム「ぼくのゆめは...奈良少年刑務所詩集から」に参加。

山福朱実(やまふく・あけみ)

1986年頃より絵を描くことを業とする。木版画による絵本は「ヤマネコ毛布」(復刊ドットコム)、「砂漠の町とサフラン酒」(架空社)、「ぐるぐるくん」(農文協)など、挿画に「水はみどりの宮」(石牟礼道子 / 福音館書店)など。2017年に北九州・若松の生家、山福印刷の工場をアトリエ「樹の実工房」とした。絵本、装丁挿画、各種展覧会、ギタリスト・末森樹とデュオでのライブ活動も行う。



photo by Onishi Nobuo